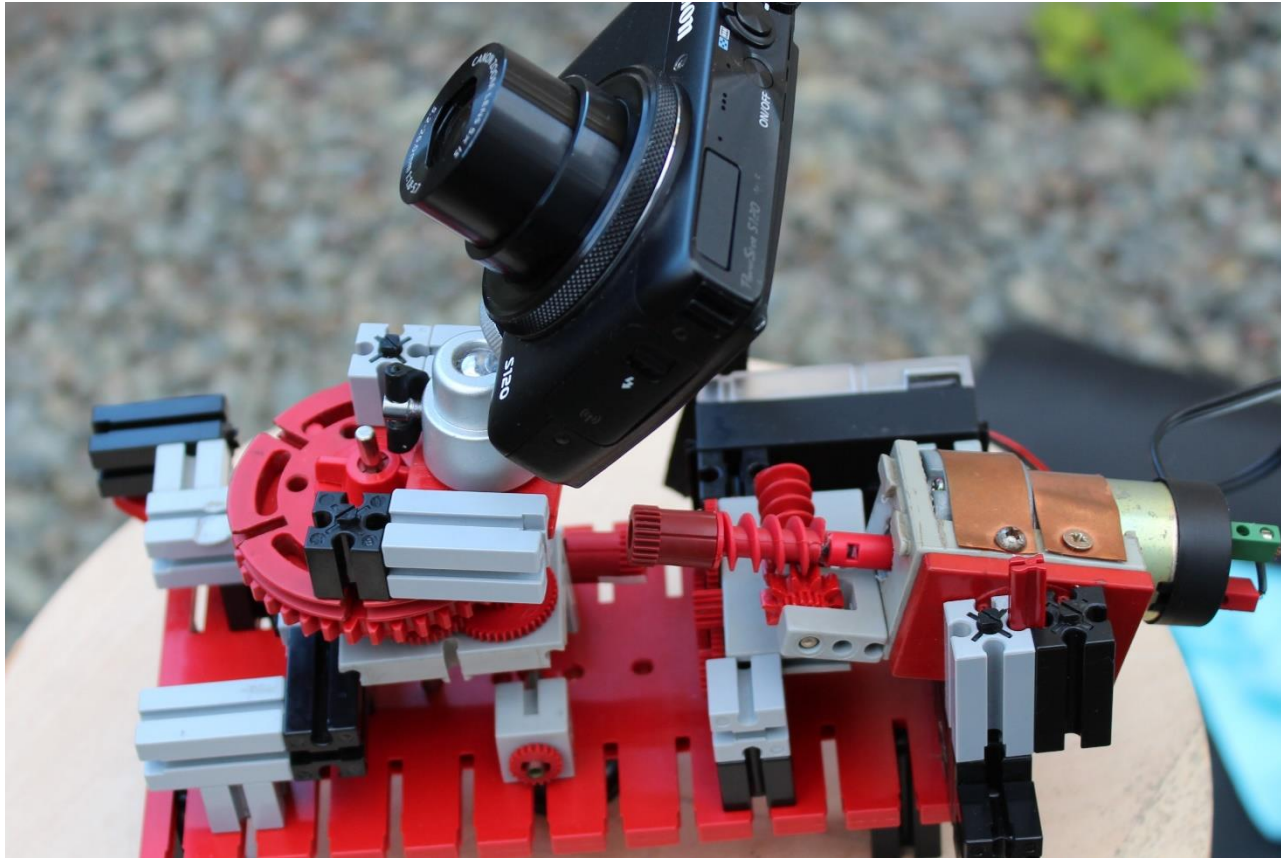


- 星空インターバル撮影用、電動雲台の作成

平成30年11月3日

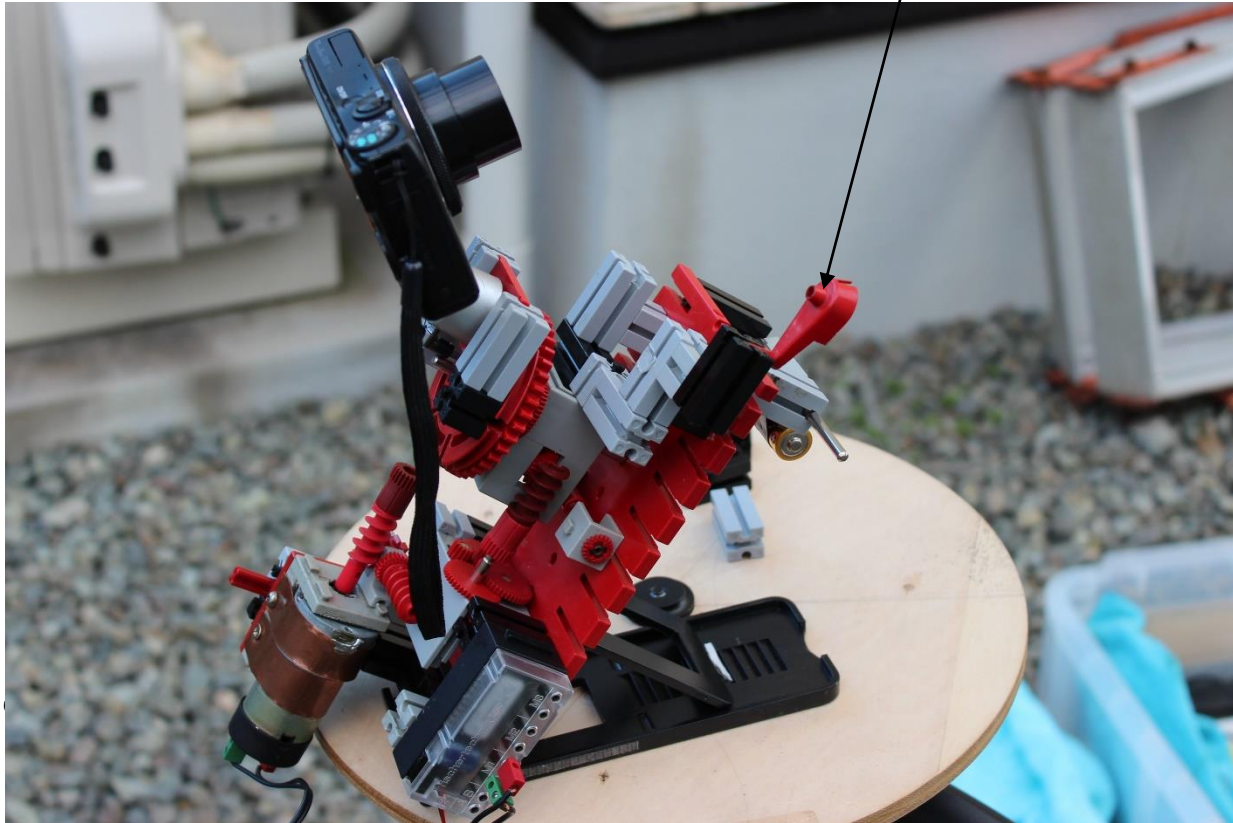
伊藤 隆之

1.水平回転モード



2. 極軸回転モード

北極星のぞき



6.まとめ 課題

台車方式に比べ機構の信頼性はむしろ高い、極軸回転モード、逆回転モードなど色々な撮影が可能。

課題は追尾精度が悪いこと、電圧の微調整をして追尾精度を上げればごく短時間ならポタ赤として使うことも可能かもしれない。

重いカメラは乗せられない。撮影時間も2時間まで。

どちらにしても、こんなおもちゃのようなアナログ方式ではこれが限界。